

4人の子

寄り添う君と僕との掌の上には
ちょこんなんと4人の子供達が眠っている
みな、僕達の子です

それぞれがそれぞれであり
それぞれが全てであり
また自由である

一人が眠りから覚め
他の3人が眠りの中にあると
き君は僕の腕をつかんで顔を伏せる
あるいは僕が君の腕を

別の一人が眠りから覚め
他の3人が眠りの中にあるとき
僕は君を抱き寄せる
あるいは君が僕を

また2人が眠りから覚め
他の2人が眠りの中にあるとき
僕達はあるいはひっそりと息をし
あるいは互いの感触を激しく求める

さらに3人が眠りから覚め
他の一人が眠りの中にあるとき
僕は君の手を引いて歩きだす
あるいは君が僕の手を

4人ともに目覚めているとき
僕達はあるいはあてどなく歩き回り
あるいはじっと身を寄せ合い
子ども達をなだめる

4人ともに僕達の子
ともにある子ども達
ともにある僕達...

寄り添う君と僕との掌の上には
ちょこんなんと4人の子供達が眠っている
みな、僕達の子です

それぞれがそれぞれであり
それぞれが全てであり
また自由である

(2001. 4.8)